

-----11月26日-----

※ 今週のアウトルック (11/26~11/30)

先週はリスクテイクムードが拡大し、全般的に円安が進みました。
要因としては、日本の次期政権が円安誘導政策に傾くとの観測によるものが、
大きいのかもしれません。

今週はもう一段円安に進む可能性が少し高いように思いますが、
米国の財政をめぐる状況も、気になるところだと思います。

ドル円は、82.5円付近のレジスタンスに跳ね返されて、週後半には一旦
円安の小休止状態となっています。

今週は、米国の財政の崖をめぐる問題が注目されそうですが、
先送り状態となり一旦は終息となる可能性が少し高いのかもしれません。
その場合、84円付近まで円安が進む余地が残されています。

ドル円の予想レンジは81.5円から84円です。

ユーロはフランスの格下げを理由に、一時的にユーロ安が進みましたが、
ギリシャ問題の楽観視やドイツ経済指標の好調を理由に、先週後半は
ユーロ高が進んでいます。

今週もこの状況は続くように思います。
ユーロドルの次のレジスタンスラインである、1.31付近まで上昇する可能性が
高いのかもしれません。

ユーロ円の予想レンジは105円から111円です。

ポンド円は今年の最高値の133.48円の更新を目前としています。
更新した場合は、もう一段の円安ポンド高となりそうですが、
一度は停滞する可能性が、少しだけ高いのかもしれません。

ポンド円の予想レンジは131円から134円です。

今週はリスクテイクムードの高まりから、円安進行となる可能性が高そうですが、

そろそろ、一旦まとまった利食い売りが出てもおかしくない状況もあり、急激な変化には備えておく必要があるように思います。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。